

大野町産のバラを使用したカレーの試食会

東海学院大学との産学官連携

10月24日、大野町と包括的な連携協定を結んでいる東海学院大学の学生が開発した、大野町産のバラが使われているレトルトカレー「ローズ抹茶カレー」の試食会を開催しました。

試食した町長は「とてもおいしい。多くの人に味わって欲しい」と感想を述べ、同大学の学生で大野町出身の増田海山さんは「バラと抹茶の豊かな香りを楽しんで欲しい」とアピールしました。カレーは、コープぎふ各店舗やイベントで販売されています。



▲商品化の報告をする東海学院大学医療栄養学科の学生の皆さん



▲目録を手渡す大鹿代表取締役社長

公共交通事業に役立てて

(株) 大鹿印刷所

11月4日、(株) 大鹿印刷所が創業125周年の記念として、代表取締役社長 大鹿道徳さんが来庁し公共交通事業に役立てて欲しいと現金500万円を寄付されました。大鹿代表取締役社長は「公共交通が整備されれば、町に住む人も増えるはず。皆さんに喜んでもらえれば」と述べられ、町長は「公共交通事業のデマンドタクシーの更新に活用させていただきます」とお礼を述べました。

健康増進事業に役立てて

明治安田生命保険相互会社

11月17日、明治安田生命保険相互会社 岐阜金華営業部長 松尾敏洋さんが来庁し、町の健康増進事業に役立ててほしいと605,100円を寄付されました。

同社の寄付は今年で6年目となり、町長は「町の健康増進事業にご賛同いただきありがとうございます。健康寿命延伸に向けて今回のご厚意も大切にに使わせていただきます」と謝意を述べました。



▲目録を手渡す松尾部長



▲左2番目から加藤さん、加納さん

全国での健闘を誓う

第38回全日本小学生相撲優勝大会出場者 激励会

11月12日、第38回全日本小学生相撲優勝大会に出場する中小学校6年 加藤絃磨さん、南小学校4年 加納大喜さんの激励会を開催しました。

加藤さんは「悔いのない相撲をとりたい」と意気込みを語り、加納さんは「優勝したい」と強く述べました。

町長は「全国大会出場おめでとう。大会では一戦一戦、全力で勝負をして欲しい」と激励しました。

長寿のお祝い

95歳おめでとうございます
これからも健やかに

岩崎 すみ彥さん (牛洞)

